

(様式1)

タイトル	「未来へのパスポート」を手に入れる
名称(学校・地域)	長野県望月高等学校
日時・場所等	
ホームページアドレス	http://www.nagano-c.ed.jp/mochi-hs/



高校は、社会へと直接つながっていく通り道です。
生徒たちは学校で基礎的な学習を行い、自ら学ぶ力をつけていかなければなりません。その意味では授業を大切にすることはいうまでもありませんが、できるだけ行事やクラブ活動、地域との交流を通して社会で生きていくための力をつけなくてはなりません。
したがって、生徒は授業だけでなく、地域との交流によって様々なことを学び成長していきます。開かれた学校としての取り組みのひとつとして、本校には「地域交流部」の活動があります。主な活動は、夏の榊祭りへの参加とひばりヶ丘太鼓です。



自分たちに求められているものがあり、そのために努力することにより、達成感を感じることができる活動が展開されています。
その他にも、「望高レンジャー」の活動であったり、福祉コースの生徒による「ひまわりの種まきボランティア」であったり、様々な活動をしています。そういう活動を見てくれる地域の方々が「望高応援団」を組織し、文化祭に特別参加してくれました。
そういった生徒の頑張る姿をさらに支援するために、職員も日々研鑽を欠かさぬようにしています。「相互授業公開週間」(6月に2週間)や「グループ学習体験月間」(12月)を設けたり、小学校や中学校の授業を見に行きました。規模の小さな学校の特性を活かし、生徒との距離が近くきめ細かなサポートができるようにと体制を整えています。
平成26年度には頑張っている生徒たちに向けて、望月高校応援ソング「未来へのパスポート」が校長の作詞作曲により9月のひばりヶ丘祭で披露されました。上記のホームページから聞くことができます。ぜひお聞きください。さらに平成27年度には生徒が歌う望高ソングとして「スカイラーク」が作成され、ひばりヶ丘祭で発表されました。
学校や地域の様々な行事によってたくましくなっていく生徒たちは輝いています。

信濃毎日新聞記事(望高レンジャー)

